

前回定例会（平成 26 年 3 月 5 日）以降の行政の動き

平成 26 年 4 月 9 日
新潟県防災局原子力安全対策課

1. 安全協定に基づく状況確認

3月11日、柏崎市、刈羽村とともに、月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- ・ 6号機 非常用ディーゼル発電機（C）（停止装置に関わる軽度な不具合関係）
- ・ 6号機 圧力抑制室（プールへのブリキ板落下関係） 現場確認

2. 安全管理に関する技術委員会

3月24日、平成25年度第5回技術委員会を開催しました。

福島第一原子力発電所事故の検証について、3つの課題別ディスカッションの議論状況を各コアメンバーの委員から説明していただきました。

また、フィルタベント設備の性能面と過酷事故の想定シナリオについては、放射性物質の拡散シミュレーションの計算条件の一つとして、より短い時間での想定を、参考として加えることについて議論していただきました。

3. 東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました

県が東京電力(株)に請求している福島原発事故に伴う損害賠償額について、下記のとおり一部支払いを受けましたのでお知らせします。残りの請求額については、協議を継続中です。

- ・ 3月6、12日 3,694,584円（平成22、23年度発生経費請求額の一部）
食品検査経費の一部、人件費の一部
 - ・ 3月26日 579,960,603円（平成24年度発生経費請求額の一部）
汚泥保管費用等（工業用水道事業会計）
- 累計 1,115,741,475円（県請求額 1,610,442,203円）

4 防災計画等について

(1) 3月25日、新潟県防災会議が開催され、新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）の修正が承認されました。

主な修正のポイントは次のとおりです。

- ・ 災害対策を重点的に実施すべき対象区域等の明確化
- ・ 緊急時モニタリング体制の見直し
- ・ 安定ヨウ素剤の配布体制の強化
- ・ 即時避難困難時の対応

(2) 原子力災害に備えた新潟県広域避難の行動指針（Ver.1）を策定しました。

主な内容は次のとおりです。

- ・ 防護対策の基本スキーム（事態の進展に合わせた防護措置）の在り方
- ・ 原子力災害対策重点区域市町村の避難先の考え方・避難先市町村（候補）
- ・ 災害時要援護者等の避難調整の仕組み

5. その他

- 3月10日：報道発表 [柏崎刈羽原子力発電所新設補助ボイラー建屋での水漏れについて、明日3月11日に状況確認します。] 別紙参照
- 3月12日：報道発表 [東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました。] 別紙参照
- 3月20日：報道発表 [第60回新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議を開催します。] 別紙参照
- 3月26日：報道発表 [東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました。] 別紙参照
- 4月1日：報道発表 [東京電力の新潟総支社設置についての知事コメント] 別紙参照
- 4月1日：報道発表 [県内全市町村に配置したモニタリングポストの測定値をホームページでご覧いただけます。] 別紙参照
- 4月8日：報道発表 [本日5時8分頃に発生した地震により柏崎刈羽原子力発電所に異常は確認されていません。] 別紙参照

**柏崎刈羽原子力発電所 新設補助ボイラー建屋での
水漏れについて、明日3月11日に状況確認します。**

東京電力から、竣工前の試運転を行っていた、建屋内の暖房等に使用する補助ボイラーにおいて、給水タンクの水が漏れいしたことを確認したと報告がありました。

タンクから漏れいした水は約47,600リットルで、ボイラー建屋内に溜まっているとのことですが、現地は非管理区域であるため、放射性物質の漏れいはなく、安全上の影響はないとのことです。

なお、東京電力では、今後、原因について調査するとのことですが、県では、明日3月11日に、毎月定例で行っている安全協定に基づく状況確認に併せて、当該ボイラーの現場の状況確認を行います。

県が実施している環境放射線モニタリングにおいても、異常な値は検出されていません。

本件についてのお問い合わせ先

原子力安全広報監 藤田

(直通) 025-282-1694 (内線) 6451

東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました

県が東京電力(株)に請求している福島原発事故に伴う損害賠償額について、一部支払いを受けましたのでお知らせします。残りの請求額については、協議を継続中です。

1 受領額及び内容

- (1) 平成26年3月 6日受領 110,932円 (食品検査経費の一部)
(2) 平成26年3月12日受領 3,583,652円 (人件費の一部)

受領額合計 3,694,584円 ※平成22,23年度発生経費(一般会計)請求額の一部

2 その他

- (1) 請求及び受領の状況

(単位:円)

発生年度	請求日	区分	請求額	受領額	受領額累計
H22・23	①H24.12.26 ②H25. 3.29	一般会計	364,724,834	3,694,584	146,752,678
	①H24.12.26 ②H25. 3.29	工業用水道	391,587,383	-	382,814,716
	H24.12.26	流域下水道	5,073,703	-	5,073,703
		小計	761,385,920	3,694,584	534,641,097
H24	H25.12.3	一般会計	266,994,364	-	-
	H25.10.24	工業用水道	580,922,144	-	-
	H25.10.24	流域下水道	1,139,775	-	1,139,775
		小計	849,056,283	-	1,139,775
		合 計	1,610,442,203	3,694,584	535,780,872

- (2) 今後費用の発生等が確認できたものについて順次請求します。

本件についてのお問い合わせ先
放射能対策課長補佐 原 (内線) 6461 (直通) 025-282-1702

第 60 回新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議を開催します。

柏崎刈羽原子力発電所周辺地域の安全確保に関する協定書に基づく新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議定例会を次のとおり開催しますので、お知らせします。

- 開催日時 平成 26 年 3 月 27 日（木曜日）
午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで
- 開催場所 新潟市中央区新光町 4 番地 1
新潟県庁 西回廊講堂
- 議題等 (1) 平成 26 年度環境放射線監視調査計画について
(2) 平成 26 年度温排水等漁業調査計画について
(3) その他
- 会議の公開 会議は公開で行い、記者席を設けます。
- 取材の受付 会議の取材を希望する方は、所属する報道機関の発行する腕章がある場合はそれを持参し、会議開始前に会場の受付で所属名及び氏名を記入してから入場してください。
なお、取材の受付は、当日の午後 1 時 00 分からです。所属する報道機関の発行する腕章がない場合は、受付で報道関係者腕章の交付を受けてください。

本件についてのお問い合わせ先

(事務局) 放射能対策課

放射線監視係 葉茸 (はぶき)、鈴木

直通：025(282)1697 内線：6464

新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会

(平成 25 年度第 5 回)

会 議 次 第

日 時：平成 26 年 3 月 24 日(月) 13:00～16:30

場 所：新潟県庁西回廊「講堂」

1 開会挨拶

2 議題

(1) 福島第一原子力発電所事故の検証について

ア. 福島事故検証課題別ディスカッションの議論の整理

課題 2 海水注入等の重大事項の意思決定

課題 3 東京電力の事故対応マネジメント

課題 4 メルトダウン等の情報発信の在り方

イ. 平成 25 年度の議論の状況のとりまとめ

(2) フィルタベント設備の検証について

過酷事故の想定シナリオ

(3) その他

3 報告事項

(1) 福島第一原子力発電所の汚染水漏れについて

(2) 福島第一原子力発電所 4 号機使用済燃料プール冷却停止について

4 閉会挨拶

[配 付 資 料 一 覧]

資料No. 1	福島事故検証課題別ディスカッション 課題 2 海水注入等の重大事項の意思決定
資料No. 2	福島事故検証課題別ディスカッション 課題 3 東京電力の事故対応マネジメント
資料No. 3	福島事故検証課題別ディスカッション 課題 4 メルトダウン等の情報発信の在り方
資料No. 4	福島第一原子力発電所事故の検証～平成25年度の議論の状況～ (案)
資料No. 5	フィルタベントを使用する事故想定について (案)
資料No. 6	防災において想定する事故シナリオについて (東京電力)
資料No. 7	福島第一原子力発電所の状況について (東京電力)
参 考 資 料	福島第一原子力発電所事故の検証に関するご質問・ご意見の提出状況について
そ の 他	福島事故検証課題別ディスカッション配布資料 ※関係者のみ

東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました

本日、県が東京電力(株)に請求している福島原発事故に伴う損害賠償額について、一部支払いを受けましたのでお知らせします。残りの請求額については、協議を継続中です。

1 受領額及び内容

579,960,603円 (汚泥保管費用等)

※平成24年度発生経費(工業用水道事業会計)請求額の一部

2 その他

(1) 請求及び受領の状況

(単位:円)

発生年度	請求日	区分	請求額	今回受領額	受領額累計
H22・23	①H24.12.26 ②H25. 3.29	一般会計	364,724,834	-	146,752,678
	①H24.12.26 ②H25. 3.29	工業用水道	391,587,383	-	382,814,716
	H24.12.26	流域下水道	5,073,703	-	5,073,703
		小計	761,385,920	-	534,641,097
H24	H25.12.3	一般会計	266,994,364	-	-
	H25.10.24	工業用水道	580,922,144	579,960,603	579,960,603
	H25.10.24	流域下水道	1,139,775	-	1,139,775
		小計	849,056,283	579,960,603	581,100,378
		合 計	1,610,442,203	579,960,603	1,115,741,475

(2) 今後費用の発生等が確認できたものについて順次請求します。

本件についてのお問い合わせ先

- 工業用水道について 企業局施設課長補佐 市川 (内線) 3741
(直通) 025-280-5880
- 請求全般について 放射能対策課長補佐 原 (内線) 6461
(直通) 025-282-1702

平成26年4月1日

防 災 局

東京電力の新潟総支社設置についての知事コメント

昨日、東京電力が、本県における地域対応を強化するため、新潟総支社を平成27年7月を目途に設置すると発表しました。

東京電力は、従前から立地地域を軽視しており、組織体制を整えるだけでなく、安全文化をはじめとする企業体質を改める必要があります。

いずれにいたしましても、東京電力が、まずやらなければならないのは、福島第一原子力発電所事故の検証と総括であり、全社を挙げて真摯に取り組んでいただきたいと考えております。

本件についてのお問い合わせ先

原子力安全対策課長 須貝

(直通) 025-282-1690 (内線) 6450

平成26年4月1日
防 災 局

県内全市町村に配置したモニタリングポストの測定値を
ホームページでご覧いただけます

県では、県内全市町村（30市町村）にモニタリングポストを配置して、
空間放射線量率を常時観測し、測定値を公表しています。

この度、これらの測定値を下記の一つのホームページでご覧いただける
ようになりましたので、お知らせします。

記

ホームページ：新潟県環境放射線監視測定データ公開サイト
(<http://housyasenkanshi.niigata.jp/>)

- ※ 県庁トップページの注目情報＞放射能測定データはこちら＞新潟県防災ポータル＞新潟県環境放射線監視測定データ公開 からご覧になれます。
- ※ 佐渡関岬局（環境省所管）を除く52か所の測定値を公表しています。

本件についてのお問い合わせ先

放射能対策課長 渋谷

(内線) 6 4 6 0

(直通) 0 2 5 - 2 8 2 - 1 6 9 3

平成26年4月8日
5時50分
防災局原子力安全対策課

**本日5時8分頃に発生した地震により
柏崎刈羽原子力発電所に異常は確認されていません**

本日5時8分頃に発生した地震により、柏崎市で震度2、刈羽村で震度2、の震度が観測されましたが、柏崎刈羽原子力発電所において、現在、異常は確認されていません。

柏崎刈羽原子力発電所は、現在、全号機とも定期点検により停止中です。

県が実施している放射線モニタリング観測でも、異常な値は検出されていません。

本件についてのお問い合わせ先

原子力安全対策課長 須貝

(直通) 025-282-1690 (内線) 6450

平成26年4月8日

防 災 局

**安全管理に関する技術委員会の中島座長が、
平成25年度の議論の状況について、知事に報告します。**

新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会における福島第一原子力発電所事故検証の平成25年度の議論の状況について、中島健座長が知事に、下記により報告します。

記

1 日時

平成26年4月10日（木）13時30分から

2 場所

県庁東回廊知事室

3 報告者

新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会座長

中島健(なかじまけん) 京都大学原子炉実験所原子力基礎工学研究部門教授

4 取材

公開で行います。

本件についてのお問い合わせ先

原子力安全対策課長 須貝

(直通)025-282-1690 (内線)6450